

主日礼拝

2025 年 09 月 28 日

午前 10 時 30 分

前奏

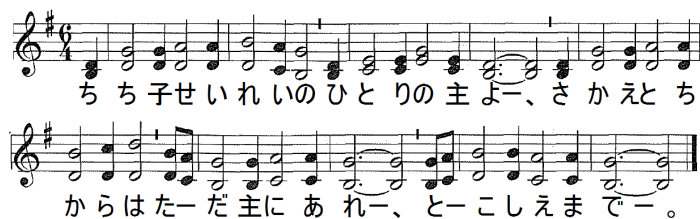
参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「神よ、わたしの内に清い心を創造し
新しく確かな霊を授けてください。
御前からわたしを退けず
あなたの聖なる霊を取り上げないでください。
御救いの喜びを再びわたしに味わわせ
自由の霊によって支えてください。」

(詩編 51:12~14)

頌栄 27 「父・子・聖霊」



交読詩編 15:1~5

司式者：主よ、どのような人が、あなたの幕屋に宿り

会 衆：聖なる山に住むことができるのでしょうか。

司式者：それは、完全な道を歩き、

会 衆：正しいことを行う人。

司式者：心には真実の言葉があり

会 衆：舌には中傷をもたない人。

司式者：友に災いをもたらさず、

親しい人を^{あざけ}嘲らない人。

会 衆：主の目にかなわないものは退け

司式者：主を畏れる人を尊び

会 衆：悪事をしないとの誓いを守る人。

司式者：金を貸しても利息を取らず

会 衆：賄賂を受けて無実の人を陥れたりしない人。

一緒に：これらのことを守る人は

とこしえに揺らぐことがないでしょう。

賛美 8-1,4 「心の底より」

Aus meines Herzens Grunde
詞：Georg Niede, 1525-1588AUS MEINES HERZENS GRUNDE
曲：Eisleben, 1598

1 こころの底より 神に感謝せん、 4 恵みのみちびき 豊かなれば、
この朝を迎え 神をたたえん。 わがなすすべては 祝福うけ、
み子をおくり われらを救う 喜びもて いそしむわれは
神に栄光あれ、とこしえまで。 心より歌わん、「よき主よ、アーメン」。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン

主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マタイによる福音書 18:21~35 新約(新共同訳)P35~P36

21 そのとき、ペトロがイエスのところに来て言った。「主よ、兄弟がわたしに対して罪を犯したなら、何回赦すべきでしょうか。七回までですか。」22 イエスは言われた。「あなたに言うておく。七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。23 そこで、天の国は次のようにたとえられる。ある王が、家来たちに貸した金の決済をしようとした。24 決済し始めたところ、一万タラントン借金している家来が、王の前に連れて来られた。25 しかし、返済できなかったので、主君はこの家来に、自分も妻も子も、また持ち物も全部売って返済するように命じた。26 家来はひれ伏し、『どうか待ってください。きっと全部お返しします』としきりに願った。27 その家来の主君は憐れに思って、彼を赦し、その借金を帳消しにしてやった。28 ところが、この家来は外に出て、自分に百デナリオンの借金をしている仲間に出会うと、捕まえて首を絞め、『借金を返せ』と言った。29 仲間はひれ伏して、『どうか待ってくれ。返すから』としきりに頼んだ。30 しかし、承知せず、その仲間を引っばって行き、借金を返すまでと牢に入れた。31 仲間たちは、事の次第を見て非常に心を痛め、主君の前に出て事件を残らず告げた。32 そこで、主君はその家来を呼びつけて言った。『不屈な家来だ。お前が頼んだから、借金を全部帳消しにしてやったのだ。33 わたしがお前を憐れんでやったように、お前も自分の仲間を憐れんでやるべきではなかったか。』34 そして、主君は怒って、借金をすっかり返済するまでと、家来を牢役人に引き渡した。35 あなたがたの一人一人が、心から兄弟を赦さないなら、わたしの天の父もあなたがたに同じようになさるであろう。」

賛美 444 「気づかせてください」

詞：木原葉子、1964—

曲：米野みちよ、1968—



1. 気づかせてください、知らずに犯した罪を。 2. 受けさせてください、あなたの真のいのち。 3. 歩ませてください、真の平和の道を。 4. 勝たせてください、不正と悪の世界に。 5. 生かしてください、神の子どもたちとして。 6. 共に立ってください、主よ、わたしたちの間に。

3. 歩ませてください、真の平和の道を。 4. 勝たせてください、不正と悪の世界に。 5. 生かしてください、神の子どもたちとして。 6. 共に立ってください、主よ、わたしたちの間に。

説教 「ゆるされてゆるす」

賛美 542 「主が受け入れてくださるから」

Help us accept each other
詞：Fred Kaan, 1929—2009

BARONITA
曲：Doreen Potter, 1925—1980



1. 主が受け入れてくださるから。 2. 受け入れられて新たにされ。 3. 生活の場に送り出され、 4. 和解の食卓 共に囲み。 5. 主が受け入れてくださるから。 6. 受け入れられて新たにされ。 7. 生活の場に送り出され、 8. 和解の食卓 共に囲み。 9. 主が受け入れてくださるから。 10. 受け入れられて新たにされ。 11. 生活の場に送り出され、 12. 和解の食卓 共に囲み。

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏

- 司式：要田 悟史
説教：向井 希夫牧師
奏楽：高橋 孝子

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。